

第27回 関西グローバルヘルス(KGH)の集い
オンラインセミナー第9弾

「My health, my right(わたしの健康、わたしの権利)」



中村安秀
日本WHO協会・理事長



公益社団法人 日本 WHO 協会
FRIENDS OF WHO JAPAN

オンラインセミナー第9弾

世界保健機関（WHO）が提唱した2024年の世界保健デーのテーマは「My health, my right（わたしの健康、わたしの権利）」です。その理由としてWHOが特記したのは、紛争と気候変動でした。紛争は人々の生活に壊滅的な打撃を与え、死や痛み、飢え、精神的苦痛をもたらしています。同時に、化石燃料の燃焼は気候危機を引き起こし、きれいな空気を吸う私たちの権利を奪いました。

ガザ停戦で合意、19日発効＝6週間想定、
人質33人解放へ—イスラエルとハマス

2025年3月15日(土)14:00—17:00（対面実施:大阪・本町）

「能登半島地震:孤立しやすい半島での災害支援を考える」

関西グローバルヘルス (KGH) の集い
オンラインセミナー第9弾
わたしの健康、わたしの権利

第3回

気候変動と健康

日時：2025年1月16日（木）19:00～
✓ Webinarライブ配信（YouTubeでの1週間の見逃し配信あり）



第1部：話題提供

鹿嶋 小緒里 氏（広島大学IDEC国際連携機構）
「環境正義とプラネタリーヘルス」

佐々木 隆史 氏（みどりのドクターズ 代表理事）
「地球まるごと健康をめざすプライマリケア」

第2部：ミニ・パネルディスカッション

進行：中村 安秀 氏（日本WHO協会 理事長）



～開権の趣旨～

2024年WHO世界保健デーのテーマは「My health, my right（わたしの健康、わたしの権利）」です。WHOは1948年に採択したWHO憲章に「人種、宗教、政治信条や経済的・社会的条件によって差別されることなく、到達しうる最高水準の健康に恵まれることは、あらゆる人々にとっての基本的人権のひとつ」と明記し、各国政府に対して、単なる保健医療サービスの提供だけではなく、社会的な施策を求めてきました。

今年度のKGHの集いでは、これまで以上にグローバルヘルスに関わる多様な職種の方々に登壇していただく予定です。国際保健医療が成果を生むためには、医療者以外の人も含めた多職種多分野の方々の協働が必要不可欠です。専門職でない方にとっても気軽に議論に参加できるよう、専門職という垣根を取り払った雰囲気生まれるよう企画していきたいと考えています。多くの方のご参加を期待しています！

参加方法

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_BV8NAp1HQIq97PXZtK8RQAまたは右記QRコードからお申込み下さい。

お問い合わせ 関西グローバルヘルスの集い運営委員会



オンラインセミナー第9弾 気候変動と健康

鹿嶋 小緒里 氏

（広島大学IDEC国際連携機構）

「環境正義とプラネタリーヘルス」

佐々木 隆史 氏

（みどりのドクターズ 代表理事）

「地球まるごと健康をめざすプライマリケア」